

## 2007年大分トリニータ後援会事業実績報告書

### 1 概 要

大分FCに対して財政支援をするのが後援会の最終的な目的であります。親会社をもたない大分FCの財源はチケット収入とスポンサー収入であり、この2本柱を支えるために会員を増やすとともに観客増員を図り、後援会が大分FCにとって一大スポンサーとなるよう活動を展開していきます。

### 2 後援会支部の設立

2005年度には佐伯、別府、臼杵、豊後大野、玖珠・九重、大分東、大分南に、2006年度には中津江、杵築、日田、宇佐、国東に、2007年度には由布、豊後高田、竹田、大分中央に、2008年1月には津久見に支部が設立され、現在17の地方支部、2の職域支部（県庁支部、大分市役所支部）が活動している。各支部がそれぞれの特色を生かして、イベント活動等を展開し会員の増員に努めた。

### 3 シーズンパスの販売促進

- (1) 各支部での販売促進イベントを開催した。
- (2) 11,661,500円を販売し、手数料収入は233,230円となった。

### 4 観戦バスツアーの実施

- (1) 観客増員を図るため、各支部が観戦バスツアーを実施した。
  - 3月 3日新潟戦―――佐伯支部31名
  - 3月17日大宮戦―――玖珠・九重支部25名、日田支部46名
  - 4月28日G大阪戦―――中津江支部20名
  - 6月 9日鹿島戦―――宇佐支部55名、由布支部77名
  - 6月20日千葉戦―――豊後高田支部68名
  - 6月30日横浜FM戦―――玖珠・九重支部45名
  - 9月 2日甲府戦―――杵築支部40名
  - 9月22日横浜FC戦―――宇佐支部45名
  - 10月20日柏戦（熊本）―――中津江支部41名、竹田支部40名  
大分東支部40名、本部支部共催182名
  - 11月24日磐田戦―――竹田支部23名、豊後大野支部31名
- (2) アウェー戦応援バスツアー
  - 8月18日広島戦―――バス6台、238名で広島戦応援ツアーを実施した。

## 5 選手会とタイアップしたイベントを実施

- 1月20日 豊後大野支部総会――森重・藤田
- 1月21日 佐伯支部トリニータフェスタ in 佐伯――深谷・梶原
- 2月23日 大分市役所支部総会――深谷・上本
- 2月25日 日田支部ふれあいイベント――森重・松橋優
- 4月16日 豊後高田支部発会式――三木・上本
- 4月25日 竹田支部発会式――高橋・池田
- 5月12日 大分南支部モーモーカップ少年サッカー大会――市原・池田
- 5月20日 大分東支部万弘寺の市――深谷・藤田
- 6月30日 後援会スペシャルデイ、サイン会――深谷・松橋優
- 7月 1日 臼杵支部2周年記念イベント――河原・市原
- 7月 7日 国東支部みんなんサッカー教室――河原・普及部コーチ
- 7月21日 佐伯市後援会員の集い――シャムスカ・三木・上本
- 7月31日 選手激励会――東洋ホテル、400名
- 8月 4日 由布支部挟間ジャスコイベント――池田・清水
- 8月 5日 夏休み！湯の町トリニータランド（スポンサーとの共催行事）
- 11月10日 杵築支部山香ふるさとまつり - - - 市原・池田・普及部コーチ
- 12月 5日 臼杵支部総会――高松・山崎
- 12月16日 大分南支部餅つき大会――森重・清水

## 6 後援会入会活動の推進

- (1) 個人会員については、各支部のイベント、バスツアー等を通じて会員拡大を図った。06年3,371人から07年3,927人となり556人の増となった。
- (2) 法人会員については、大分商工会議所の所報で、7,000法人に入会案内書を送付した。06年106法人から07年183法人となり77法人の増となった。
- (3) 県外については、在京大分県人会、関西県人会、東海大分県人会、広島県人会、兵庫神戸大分県人会、京都大分県人会、福岡大分県人会、北九州大分県人会に入会依頼をおこなった。08年は138人の入会があった。

## 7 ホームゲーム活性化活動

ホームゲーム開催日はフラッグを掲げ、街をブルーに染める運動を展開する計画である。大分市若草公園通り商店街、三重町市場商店街が実施。